

5.12

「障害者自立支援法」
を考える
みんなのフォーラム



どうなるべきわたしたちの明日を

地域で暮らしたい。仕事をしたい。
生きがいを持ちたい。

障害があってもなくても、
みんな同じ願いです。

支援費制度のもとで目が見えなくても、知的障害があっても、ガイドヘルパーの支援を得て、家族の手を借りずに病院に行くことができます。精神面に障害があっても、安心して受けられる医療があれば、地域で暮らせます。聞こえなくても手話通訳があれば、社会の活動に参加ができます。職場や作業所に行けば仲間がいます。障害があっても、グループホームがあれば、地域生活を送ることができます。それが私たちの願いです。

「障害者自立支援法」は700万人の障害者とその家族、あわせて2500万人以上のひとびとに影響を与える法律です。わたしたちの声を社会へ、国へ、届けるために、5月12日、東京・日比谷に集まりましょう。



主催：日本障害者協議会

協賛：（4月1日現在）

社会福祉法人 日本身体障害者団体連合会

社会福祉法人 全日本手をつなぐ育成会

財団法人 全国精神障害者家族会連合会

特定非営利活動法人 DPI日本会議

社会福祉法人 日本盲人会連合

財団法人 全日本ろうあ連盟

社団法人 全国脊髄損傷者連合会

その他 障害者団体

協力：株式会社NTTデータ

2005年5月12日(木) 10時開会

参加費：無料

東京 | 日比谷公会堂
日比谷野外音楽堂

5.12フォーラム事務局：日本障害者協議会

〒162-0052 新宿区戸山1-22-1

TEL. 03-5287-2346 FAX. 03-5287-2347

E-mail office@jdnet.gr.jp

URL http://www.jdnet.gr.jp

5.12

～どうなる
どうすべき
わたしたちの明日を～



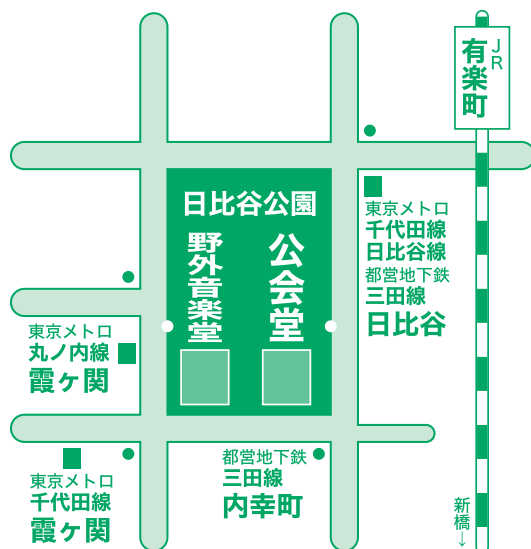
「障害者自立支援法」を考えるみんなのフォーラム

昨年1月以来、議論を重ねてきた障害保健福祉施策の改革も、昨秋、「今後の障害保健福祉施策について（改革のグランドデザイン案）」として骨格が明らかになり、2月10日には「障害者自立支援法案」となって、今国会に提出されました。本法案に関する国会審議が間もなく始まろうとしています。応益負担や、精神障害者通院費負担などの利用者負担増が懸念されます。こうした懸念の一方で、政令、省令などの細部にわたる規定が着々と準備されつつあります。

この重大な局面にあたり、本法律によって障害のある人々の生活とその周りの人々がどのような影響を受けるのかを検証し、検討を加え、少なくとも現在より諸サービスが低下することがないようにしなければなりません。障害者自身の声を結集し、障害者施策の真の改革を広く社会に訴えていこうではありませんか。障害種別を超えて多くの人々が一堂に会し、率直に意見を表明しましょう。私たちの声を社会に広く知ってもらうため集まりましょう。

●スケジュール●

日比谷公会堂	日比谷野外音楽堂
9:30 開場 10:00 開会 団体シンポジウム： 「障害者自立支援法」 を考える —主要団体のアピール—	10:30 開会 聞いてください、 わたしたちの声： 地方から・団体から 第1部
—昼休み—（昼食は各自でご利用ください）	
13:00 聞いてください、 わたしたちの声： 地方から・団体から 第2部	13:00 有識者シンポジウム： 「どうすべき これからの障害者 支援」
14:00 政党シンポジウム： 「障害者自立支援法」 わが党はこう考える	討論・交流
15:30 フォーラム・アピール採択 閉会	15:30 フォーラム・アピール採択 閉会



会場

日比谷公会堂・日比谷野外音楽堂
東京都千代田区日比谷公園1-3
TEL. 03-3591-6388（日比谷公会堂管理事務所）

交通

- 丸ノ内線「霞ヶ関駅」徒歩3分
■合同庁舎5号館のエレベータ利用可
- 千代田線「霞ヶ関駅」徒歩3分
■エレベータ有り
- 千代田線・日比谷線・三田線
「日比谷駅」徒歩5分
■朝日生命日比谷ビルのエレベータ利用可
- 三田線「内幸町駅」徒歩2分
- 山手線・京浜東北線・有楽町線
「有楽町駅」徒歩15分

このチラシをコピーして、広く関係者に手渡してください。

